

10月定例教育委員会議事録

- 1 開催日 令和4年10月19日(水)
- 2 会場 焼津図書館2階 研修室
- 3 開会 午後3時30分
- 4 出席委員 羽田明夫教育長
山竹葉子委員(職務代理者)
増田紀子委員
増田徹哉委員
- 5 会議出席者 増井太郎 教育総務課長
池田純也 学校教育課長
小長谷恭彦 教育センター所長
杉山佳丈 家庭・子ども支援課長
石上睦晃 学校給食課長
小池善栄 図書課長
書記 進藤敬 教育総務課参事
- 6 議事 別紙のとおり

羽田教育長	<p>【午後3時30分開会】</p> <p>お忙しい中、10月の定例教育委員会に御出席いただき、ありがとうございます。それでは、10月の定例教育委員会を始めさせていただきます。本日は、河江委員が都合により欠席となっております。本日の議事録署名人は「山竹委員」と「増田徹哉委員」となりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>議事に入ります。それでは、報告事項の1番、いじめ問題への対応について、家庭・子ども支援課長より説明をお願いします。</p>
杉山家庭・子ども支援課長	<p>(当日配付資料により説明)</p> <p>(説明概要)</p> <p>小学校での9月の新たな「いじめ」の認知件数は18件で、その主な内容は、「暴言を吐いて嫌な思いをさせたり、カッターナイフを見せて脅したり、肩をたたいたりする」などでありましたが、事実確認を行ったうえで、適切な指導を行い、被害児童に対して謝罪をさせています。</p> <p>中学校の新たな「いじめ」の認知件数は11件で、その主な内容は、「叩いたり、暴言を吐いたり、上靴を隠す」などがありましたが、小学校同様、事実確認を行ったうえで、適切な指導を行い、被害生徒に対して謝罪をさせています。</p> <p>次に、口頭での報告となりますが、3件のいじめ重大事態について、生徒の様子を報告いたします。1人目の、週1回、放課後に担任との面談と家庭・子ども支援課での学習支援などを継続して行っている中2の女子生徒についてであります。不登校の生徒やその保護者に対して、県立高等学校やキラリ高等学校などの上級学校17校が自校の紹介を行い、進路の具体的な検討を行う機会を設けることを目的とした進路学習会に母親が参加しました。また、あゆみが支援をしている、他の中学校の生徒との絵日記交流も安定的に続けられています。次に2人目の中2の女子生徒ですが、保護者が医療機関と相談し、体育大会の練習はストレスがたまることから登校は控えておりますが、適応指導教室の調理実習には参加しているという状況です。最後に3人目の中3の男子生徒であります。2学期の始業式以降も加害生徒と行動を共にしており、授業放棄もしている状況ですが、就学旅行には参加しております。警察や児童相談書などと連携して対応しておりますが、加害生徒と被害生徒の2人の関係を断つことはできていない状況です。引き続き、関係機関の協力を得ながら対応してまいります。</p>

羽田教育長	<p>説明が終わりました。</p> <p>御意見・御質問のある委員は、発言をお願いします。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>次に2番、最近の小中学校の状況について、学校教育課長、家庭・子ども支援課長より説明をお願いします。</p>
池田学校教育課長	<p>(説明概要)</p> <p>学校の様子についてですが、新型コロナウイルス感染の第7波が収束傾向にあり、各校通常の教育活動に近づいているという状況です。具体的には、各校において、机の配置は隣と距離を保っていますが、授業中でのグループ活動等は積極的に行われるようになっております。また、体育大会、文化発表会、自然教室等の宿泊訓練、社会科見学、ディスカバリーパーク等焼津市施設の見学等、事前の健康管理や基本的な感染対策を徹底しながら、計画通り実施しています。部活動においては、中学校の新人戦大会も感染対策を講じながら、計画通り実施しています。10月1日には、保護者等の入場制限を設け、中学校連合音楽会を実施しました。合唱に取り組んでいる学校は少数でありましたが、吹奏楽部の演奏は、コロナ禍以前と同様に行いました。</p>
杉山家庭・子ども支援課長	<p>(当日配付資料により説明)</p> <p>(説明概要)</p> <p>9月の生徒指導関係であります。まず、不登校については、小学生は87人、中学生は161人で、先月と比較して、小学生は23人、中学生は22人増えております。また、先ほど少しふれました進路学習会には188人が参加してくれました。次に問題行動であります。小学校は、生徒間暴力が7件、授業放棄が5件、その他粗暴が4件、合計16件の報告があり、中学校は、授業放棄が6件、その他粗暴が5件、ネットトラブルが4件、喫煙が3件、合計27件の報告がありました。次に交通事故については、小学生1件、中学生1件、合計2件あり、どちらも自転車と自動車の接触事故でありました。当該児童・生徒だけでなく、他の学級において注意喚起を行っております。不審者については、報告はありませんでした。</p>
羽田教育長	<p>説明が終わりました。</p> <p>御意見・御質問のある委員は、発言をお願いします。</p>
増田徹哉委員	<p>小中とも不登校の人数が増えていることが気になります。下校時の児童生徒について、本来であれば楽しくおしゃべりをしながら下校ができるのに、コロナ禍ということもありマスクをしながら下を向いて歩いている</p>

<p>杉山家庭・子ども支援課長</p>	<p>様子が見受けられました。なんとかしてあげたいけれどもできないというもどかしさがあります。</p> <p>長引く新型コロナウイルス感染症拡大の子どもたちへの影響は、統計上も現れていますし、我々も実感しているところです。不登校に関しては、なるべく早く気づいてあげること、「楽しい」と思える学校づくりが必要であると考えています。</p>
<p>羽田教育長</p>	<p>その他御意見・御質問ありますか。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>次に、その他として焼津図書館の視察を行いたいと思います。図書課長お願いします。</p>
<p>小池図書課長</p>	<p>(当日配付資料により説明)</p> <p>(説明概要)</p> <p>焼津図書館については、昭和 60 年 6 月 30 日開館、図書館分床面積 1,422.4 m²、大井川図書館は、平成 4 年 11 月 3 日開館、床面積 1,485.45 m²です。職員については、焼津図書館は、正規職員が 7 人(内司書 3 人)、会計年度職員が 20 人(内司書が 7 人)となっています。大井川図書館は、正規職員が 4 人(内司書 1 人)、会計年度職員が 8 人(内司書 4 人)となっています。蔵書数は、焼津図書館は、開架書庫 13 万 2 千点、閉架書庫 8 万 5 千点、計約 21 万 7 千点です。大井川図書館は、開架書庫 9 万 3 千点、閉架書庫 5 万 5 千点、計約 14 万 8 千点です。令和 3 年 11 月に図書館システムが新しくなり、これまでのバーコードから I C タグを利用した非接触型のシステムとなりました。これにより、一度に複数冊(10 冊まで)の本の読み込みが可能となり、貸出し時間の短縮が図られています。</p> <p>(説明終了後館内視察)</p>
<p>羽田教育長</p>	<p>それでは、以上で本日の議事は、すべて終了しました。全体を通しまして、何かありましたらお願いします。</p>
<p>増田徹哉委員</p>	<p>図書の貸出しについて、公民館で貸出し、返却ができることはすごくいいことだと思います。ターントクルこども館について連携されているということですが、保護者にとっても落ち着ける場所であるので、開館時間がもう少し長いとよいと思います。</p>
<p>羽田教育長</p>	<p>次回開催予定は、11 月 17 日(木)、午後 3 時 30 分から本庁舎会議室 7 A で行います。</p> <p style="text-align: right;">【午後 4 時 5 分閉会】</p>

